

## ケース演習の開催

「海洋環境・エネルギー専門職育成国際コース」の留学生を対象として、「環境保全技術ケース演習」を開講しました。この授業は、海洋環境分野に関する実際の諸問題を事例に、環境保全に関する専門性の学習とともに、グループ討議を通じた意見創出と討議結果を総括する技量の習得を目的としています。

今回は、平成24年11月21日～12月19日の毎週水曜日午後に集中講義形式で開講し、日中韓プログラム留学生のうち13名が参加しました。

まず、授業の前半でその週の担当教員が環境問題に関する講義を行い、授業後半でその講義内容に関する課題を解決できる方策等を検討するグループ討議を行い、最後に各グループの討議結果を発表しました。

毎週、いずれのグループにおいても、留学生が活発に意見を提案し、時に討議時間が足りないグループも見られました。受講した留学生から「国籍や専門性が異なる他の留学生の意見や考え方を知る機会にもなり受講してよかった。」との感想もありました。



授業前半・環境問題に関する講義



グループ討議



討議結果の報告用スライド作成



討議結果の報告